

「医療とケアをつがつがくカフェ を問い直す」@福井大学

医療やケアの現場には、〈かなしみ〉を抱えた人たちが集まって来られます。

だからでしょうか、わたしたちは、医療やケアの現場のうちに、少なからず〈かなしみ〉を感じとってしまうものです。とはいえ、そこでは、医療者も患者さんも、そしてご家族も、皆が同じ〈かなしみ〉を共有しているとは言えないような気がします。

〈かなしみ〉は誰に対して、またどのようなタイミングで立ち上がってくるものなのでしょうか。考えれば考えるほど、その答えにはたどり着けなさそうです。

〈かなしみ〉とは、はたして何なのか。それは、私たちの日々の生活に暗い影を落とす、単なる思ふべき存在でしかないものなのでしょうか。裏を返せば、〈かなしみ〉に肯定的な意味など見出せないのでしょうか。

つがつがくカフェ「医療とケアを問い直す」@福井大学の記念すべき第1回目は、この〈かなしみ〉について、哲学的な対話をとおして、参加者の皆さんとともに考えます。

ぜひご参加ください。

(医学部 医学科 1年 渡邊ゆうき)

実施日：3月15日(火) 16:00~18:30

場所：福井大学医学部(松岡キャンパス)講義棟

1階 コミュニケーション・スペース

テーマ：〈かなしみ〉とは何か？

参加無料、事前申し込み不要。

どなたでもご参加いただけます。途中入退場自由です。

ファシリテータ：西村高宏(福井大学医学部准教授)

ファシリテーション・グラフィック：近田真美子(東北福祉大学健康科学部講師)

共催：福井大学 医学部教育支援センター

問い合わせ先：tanishi@u-fukui.ac.jp(西村)

サークル企画中です。

サークルに関する問い合わせは、医学部医学科1年、齋藤(st15035@u-fukui.ac.jp)まで。